

2023年6月吉日

ご近隣の皆様へ

対策完了のご報告と今後の対応について

KB ツヅキ株式会社

今般、弊社が発生させました低濃度 PCB を含む油が流出した件（以下、本件）に関し、ご近隣の皆様方に対しまして大変なご迷惑、ご心配をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

また、対策を実施する際にも皆様から大変なご協力および貴重なご意見をいただきましたことに改めて厚く御礼申し上げます。

さて、3月に開催致しました地元説明会では、以下5点についてご説明申し上げます。

- ① これまでに合計 392 箇所の検査（井戸、用水路・河川、土壌、底質）を実施し、PCB はすべて不検出であること。
- ② 油流出箇所である工場北側用水路のすべての草・泥の撤去および洗浄について、2022年10月に完了し、対策完了後の PCB 検査結果はすべて不検出であること。
- ③ 工場敷地内にあるすべての高濃度・低濃度の PCB を含む機器について、2023年3月18日までに搬出・処分完了予定であること。
- ④ ②の工場北側水路の対策完了後、下流側の用水路・河川（延長約2km）の油膜調査および底の土の PCB 検査を行い、油膜が確認されたすべての区画および PCB が安全目安値※（0.04mg/kg）を上回った3箇所の底の土および草の撤去や洗浄を実施し、対策完了後の PCB 検査結果はすべて不検出であること。

（※安全目安値：法などで定められた値ではなく、PCB に知見を有する専門家が科学的なデータに基づいて、住民の皆様にご安心いただけるよう、相当厳しく設定した客観的な値）

- ⑤ 油漏れを起こした変圧器直下の土壌について、掘削、除去、健全土への入替を完了し、土壌汚染対策法に基づく溶出量試験の結果は PCB 不検出であり、地下水を通じて健康に被害が出る状況にはないこと。念のため、土壌の入替を行った範囲外において、油の広がりの有無を調査するため、ボーリング調査中であり、結果については完了次第報告すること。

この5点のうち、3月の説明会時点で既に完了していた①、②、④以外の③の場内の PCB 機器の搬出・処分について、予定どおり、3月18日までにすべて完了しております。

また、先般、⑤のボーリング調査が完了し、調査結果がまとまりましたので以下にてご報告申し上げます。

- 1) 調査方法：弊社敷地内発生地点およびその周辺において、ボーリング調査を9箇所で実施。
- 2) 調査結果：9箇所全てにおいて水質、土壌とも PCB 検査を実施し、結果は『不検出』。
(土壌汚染対策法に基づく溶出量試験により実施)

今回のボーリングの調査による検査結果で、すべて PCB 不検出であったこと、また、これまでに実施してきた様々な検査でもすべて PCB が不検出であったことを踏まえ、弊社といたしましては専門家の判断もいただき、本件による人の健康や生物へのリスクは無く、安全な環境に復旧できたと判断致しております。

このため、本件の対策作業については完了とさせていただきます、引き続き、法律に準拠した形で継続的な監視（モニタリング）を実施（①及び②）し、そのことについて、③により、今後、ご報告させていただきます。

①実施箇所：弊社工場隣接の用水路 3 箇所および弊社敷地内井戸 1 箇所で行う。

②実施期間：2023年4月～2025年3月の2年間実施する。

（用水路は6ヵ月間は毎月、以降は3ヵ月毎。敷地内井戸は6ヵ月毎）

③公表方法：弊社ホームページに掲載する。

本件が発生した昨年8月から現在までの長期間にわたり、地元の皆様にご迷惑、ご心配をおかけしたことを重ねてお詫び申し上げます。

なお、引き続き、現地対策本部はこれまで通り常駐致しておりますので、本件に関しまして、お気付きの点等が生じましたら、お申し付けください。引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

（本件に関する問い合わせ先）

高知工場現地対策本部 TEL：088-864-3107